

卒業生の進路先との  
本学の教育活動等の改善における検討会

令和6年2月16日（金）

聖徳大学・聖徳大学短期大学部

## 1. 実施概要

卒業生の進路先である企業 10 社に対して、卒業生の状況を踏まえた意見を伺う事で本学の教育活動等についての客観的視点を含めた検証を行い、今後の教育活動の改善につなげる

## 2. 検討会実施日

日時：令和 6 年 2 月 16 日(金) 16:40～17:40

場所：聖徳大学 7 号館会議室

## 3. 検討会参加企業

本学卒業生が就職している企業 10 社

流通（委託給食）

アパレル

サービス（レジャー）

流通（食品スーパー）

サービス（その他）

流通（その他）

不動産（建物・土地）

金融（銀行）

情報通信（ソフトウェア、情報処理・情報サービス）

サービス（人材紹介）

## 4. 意見交換

○学生と接する際や新入社員の指導において、課題として感じることは

### 【サービス（人材紹介）】

コロナの影響が大きいと感じる。コロナ前後では学生のカラーが変わり、大人しい学生が増えた。ディスカッション等で、人の話はしっかり聞くが、受け身で自分からは発言できない。企業の求められる力である主体性・発信力が低い傾向。傾聴力などは高い学生が多い。

【金融（銀行）】採用面接の時点では差が出ないが、1年目の研修で提出物やグループワークの結果を数値化すると、二極化が激しい。数値の高い者と低い者の差が大変大きく出る。

### 【サービス（レジャー）】

SNS 慣れをしていて、直接相談してほしいことでも、SNS やメールで言う。直属のマネージャーにも相談できない。主張したことが解決されないと、あっさり辞めてしまう。

### 【流通（その他）】

人とのコミュニケーション経験が少ないように感じる。言葉で伝えられない。人事のホッ

トラインには、上司の立場からも部下の立場からも相談が上がってくる。上司も悩んでおり、指示に通りにしか動けず付随する事項等を察することができない新人に対して、言われたとおりにしかできないと感じる。お互いの歩み寄りが必要。

#### 【アパレル】

販売職が多いが、指導者はパワハラと捉えられるのを恐れながら指導している。指導を受ける側があまりに何も言われない（指導してもらえていない）と感じて辞めてしまうこともある。1年目・3年目には、産業医からストレス調整のしかた等の研修を行っている。また、課題解決力は仕事をしながら身に付けていけるが、そもそもの問題発見力が弱い学生が多い。

○どのような学生に入社してほしいか

#### 【流通（委託給食）】

相手の喜びにやりがいを感じられる人。特に、栄養士・管理栄養士は調理が中心になり、社食等では食事をする相手が見えるが、病院などに配属だと実際に食べているところは見えないことが多い。見えなくても、相手を喜ばせていると感じられる人であってほしい。また、コミュニケーションを社内外で積極的にとれる人だと良い。人と接することにポジティブな学生が最近は少ない。

#### 【流通（食品スーパー）】

チームプレーがほとんどで、多くの人、多くの年代と関わるため、それが苦ではない人が良い。上司から注意されたときに、自分を否定されていると感じてしまわず、前向きにとらえられると良い。また、報連相がしっかりできることも必要。

#### 【サービス（その他）】

本日話を聞きに来た聖徳生は、他大の生物系以外の学部の人と比べて、質問等の反応もあり雰囲気良かった。学業で学べない分野の仕事なので、学科問わず多種多様な人がいて良いと思っている。それぞれの良さを延ばして、それに自信を持ってほしい。自分が熱中できる物があり、それを人に伝えられるくらい自信がある人を歓迎する。昭和な風土の会社だが、コロナをきっかけにWEB化を進める等、こちらもギャップを埋める歩み寄りをしていきたい。

○大学側で学生に教育してほしい、支援してほしいことは

#### 【不動産（建物・土地）】

- ① 柔軟性。興味があること以外にも目を向けてほしい。グループ会社なので、自分の所属していない会社同士で研修があったり、色々な同期と関わったりする。社内人脈をつくれる人は伸びる。
- ② 課題解決力。何でも先輩に聞きすぎる新人が増えている、1年目は仕方が無いが、3~4年目でもかなりいて、視野が狭いのではと感じる。経験していなかったことに予想して動ける、

やってみようという気持ちを持ってほしい。

【情報通信（ソフトウェア、情報処理・情報サービス）】

最近の学生は自由で権利の主張が強いが打たれ弱い学生が多い。面接も紋切り型で決まりきったことしか言わないとつまらない。聖徳生は、就活講座・セミナーの効果が強く、コミュニケーションを広く受け止めてもらえる教育をしてもらっていると思う。親和力・協働能力などの対人基礎力が高いと良い。

○採用活動について

【サービス（人材紹介）】

企業から相談が多いのは、母集団形成について。うまくいっていない企業が多い。

【アパレル】

インターンシップが先行しすぎているのでは。ワンデイ・カフェテリア的なものなど、ラフに参加できるイベントの方が、学生が集まる。

【サービス（レジャー）】

ラフなイベントとしては、会社説明等ではなく施設を見学するツアーをすると集まりが良い。

【サービス（その他）】

今年は母集団の数が去年の半分程度だったが、採用数は増えた。今年からフィードバックを丁寧に行うようにしており、こちらから歩み寄ったことが学生の自信になり、採用に繋がったのではないかと思う。

○採用活動をする中で欲しい情報・大学でしてほしいことなどはあるか

【サービス（その他）】

学校の中で優れた取り組みをしても、学生は学内だけで比較して終わっているように思う。他大学間でのグループワークなどの機会があると良いのでは。

以上